



秋から冬へとバトンタッチするこの季節、朝夕の気温差が激しくなり、体調を崩しやすくなっています。遊んだ後や、外から帰ってきた時は、手洗い・消毒をして予防しましょう。



気候が涼しくなり、園庭へ出る時間も増えました。三輪車や砂場だけでなく、かけっこや鬼ごっこなど積極的に身体を動かす遊びも楽しんでいました。異年齢交流も活発で、小さいクラスの子を見つけると手を繋いで一緒に遊んであげたり、きりん組には鉄棒や大縄跳びに入れてもらい遊んだりと自由に楽しんでいました。また、冬野菜の栽培が始まり、ぱんだ組はほうれん草を植えました。小さな種からどんな風に育つのか、部屋に貼っているほうれん草が育つ過程を見ながら毎日楽しみにしたり、水やりを頑張ったりする子どもたちです。

壁面制作では8日(金)にした焼いも大会を描きました。ホクホクして美味しかったお芋を思い出しながら、ハサミやクレヨンを使って上手に切ったり描いたりしていました。中にはお芋の焦げを表現して黒く塗ったり、ホカホカの湯気を描いたり、よく見ているなど感心する場面も見られました。

## ○ふれあい牧場見学○

15日(金)に京都府綾部市にあるふれあい牧場へ見学に行きました。バスに乗ってお出かけすること、動物に会えること、お弁当を持っていることなど、子どもたちにとってのワクワクがたくさんあり、朝から嬉しそうな表情が見られました。到着すると、働いておられる方々に元気よく挨拶したり、話をしっかりと聞いたりし、動物たちとのふれあいも嬉しそうでした。途中、エサをあげる場面では、個々によって慣れ・不慣れはあるものの、上手にエサを与えており、喜んでいました。お楽しみのお弁当では、お友だちとお弁当を見せ合って喜び、美味しそうに頬張っていました。お弁当のご準備、ありがとうございました。

## ○すもう大会○

22日(金)にすもう大会がありました。毎日頑張って練習に励んできた子どもたちは真剣な表情で取り組めていました。勝負事なので、負けて悔しい思いをすると“次こそは”と日に日に強くなっていき、たくましくなっていました。本番でも一生懸命取り組む子どもたちの姿をご覧になって頂けたかと思います。お忙しい中、ご見学に来て頂きありがとうございました。

## ○エピソード○

ホールで「しっぽ取り」というゲームをしている時の一コマです。段々しっぽが取られていき人数が少なくなっていく中で、お互いにしっぽを守るため、グルグル回るだけの時間が続き、時間切れとなってしまいました。また、いつも同じ子ばかりが多く取ったり、取られてしまったりなど、力の差が生まれることに対しても話し合いました。

保育教諭「グルグル回る以外に他に方法はない？」

Aちゃん「前を向いて取りに行く！」

Bちゃん「いつも取られてばかりや」

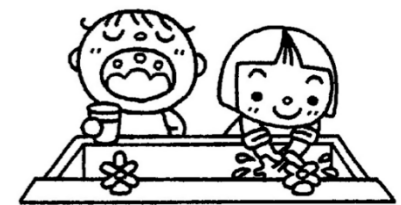
保育教諭「どうしたら同じ子ばかりじゃなくて、他の子も取れるチャンスがあると思う？」

Cくん「早く走る！」

Aちゃん「そっち(壁側)ばかり行かんようにする！」

“一生懸命走って取りに行く！”ということはみんな分かってやってみますが、中々取れなかったり疲れてしまったりして思うようにいかないことが多かったです。その後、マットやテープで走る範囲を限ること、その他色々な意見を参考に「やってみよう」となりました。こうして自分たちで決まり事やルールを追加し、試行錯誤を重ねてみんな楽しく遊んでいく過程がうまれます。

これからも必要に応じて仲介しながら子どもたちが自ら発信できる場を設けていきます。



- 20日(金) 身体測定
- 23日(月) クリスマス会
- 24日(火) 1号冬休み(~1/9)
- 26日(木) お誕生会
- 27日(金) おもちつき大会 ※三角巾・エプロン・マスクのご用意をお願いします。
- 29日(日)~1月5日(日) 冬休み